

令和3年度(第3回)認定
免許状更新講習一覧(選択領域)「受講者が任意に選択して受講する領域」

開設者名	講習の名称	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	対象職種	主な受講対象者	受講料	受講人数	受講者募集期間	認定番号	電話番号	URL
早稲田大学	[選択]学級力を育てる授業づくり・集団づくり	この講習では、新学習指導要領の総則において「学級経営の充実」が小中一貫して求められる中、子どもが主体となる集団づくりの手法として開発した「学級力向上プロジェクト」の理論と実践について具体的に解説する。学級力アンケートやリーダーチャート、はがき新聞の活用法とその他の授業づくりについて、豊富な実践事例の資料や写真、授業ビデオ等を用いて理解を深められるようにする。学級経営カリキュラムの作成を体験する楽しいワークショップも実施する。	田中 博之(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月4日	教諭	小学校、中学校、義務教育学校 教諭	6,000円	60人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504766号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	[選択]生徒指導・キャリア教育の実践と課題	生徒指導については改訂学習指導要領が求める「学習指導と関連付けながら生徒指導の充実を図ること」が、結果的に「いじめ」や「不登校」等の未然防止に結びつくという図式を理解することで、学校教育における生徒指導の役割や意義を明確にすることを主目的とする。講義は最新のデータとともに全国の様々な地域の実践事例をスライドで紹介する。キャリア教育については新学習指導要領の動向を踏まえ、教育活動全体、特に教科指導や特別活動において、キャリア教育の視点を生かすことで学習の過程をどのように改善できるかを講義する。演習では課題シートを活用し、キャリア教育の理論を理解し、どのように実践につなげるかを参加者と考えていく。	三村 隆男(教育・総合科学学術院 教授) 藤平 敦(日本大学 文理学部教授)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月4日	教諭	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校 教諭	6,000円	40人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504767号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	[選択]博士タイプの発達障害の理解と対応	1 基礎的知識の復習として発達障害の感情・認知・行動特性について理解する。2 「博士タイプ(GIFTED)」と呼ばれる児童生徒の思考パターンと学習上・対人関係上のつまずきを、脳機能との関係で理解する。3 「博士タイプ(GIFTED)」の児童生徒への学習指導を中心に、具体的な対応策を立案演習する。通常学級に所属する博士タイプを対象とした演習ワークを予定している。	本田 恵子(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月4日	教諭	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校 教諭	6,000円	40人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504768号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	[選択]国語教育の課題と創造	学習者の興味・関心を喚起しつつも、国語科の確かな学力が育成できるような国語教育が求められている。新しい学習指導要領の内容が話題になるいま、改めて国語教育の本質的な課題を明らかにしてみたい。本講座では、国語教育の歴史、理論・実践それぞれに目配りをしながら今日の課題を確認したうえで、いかに効果的な国語教育を創造するのかという点に關しての具体的な提案を試みる。講座の前半を熊谷、後半を幸田が担当する。	幸田 国広(教育・総合科学学術院 教授) 熊谷 芳郎(聖学院大学 人文学部教授)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月4日	教諭	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校 国語科教諭	6,000円	40人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504769号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	[選択]21世紀のポピュラー・ミュージックから学ぶアメリカの多様性——人種、ジェンダー、セクシュアリティ	本講義では、主に2010年代のアメリカのポピュラー・ミュージックを題材としながら、アメリカの文化や社会問題をめぐる英語の授業を中高で実施する方法について考える。オバマ政権期からトランプ政権期のアメリカでは、Black Lives Matter運動やMe Too運動など、制度的な人種差別や性差別に対する抗議運動が巻き起こっている。いかに大衆音楽(歌詞やMV)が、人種、ジェンダー、セクシュアリティをめぐる不平等を映し出しているかを紹介したい。講義および作品視聴に加え、作品分析をめぐるグループ・ディスカッションも行う。	佐久間 由梨(英語英文学科教授)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月4日	教諭	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校の英語科教諭	6,000円	40人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504771号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	[選択]言語習得に影響を与える学習者要因、個人差要因に關して	第二言語を習得するプロセスに影響を及ぼす学習者要因、特に心理的要因(動機づけなど)に焦点を当てて講義を展開する。心理学や応用言語学の分野での理論と実証研究を網羅し、それらの理論や科学的知見を基に、実際の教育現場での学習者要因をどのように分析できるのかについて深く考えていく。	マキユワン 麻哉(英語英文学科准教授)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月4日	教諭	小学校教諭、中学校英語科教諭、高等学校英語科教諭	6,000円	30人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504771号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/

令和3年度(第3回)認定
免許状更新講習一覧(選択領域)「受講者が任意に選択して受講する領域」

開設者名	講習の名称	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	対象職種	主な受講対象者	受講料	受講人数	受講者募集期間	認定番号	電話番号	URL
早稲田大学	[選択]戦争とジャーナリズム	戦争報道を例にしながら、メディアを批判的に読み解く能力の開発について考える。講義の核となるのは、広い意味での「メディア・リテラシー」という概念である。新聞、テレビなどの伝統的なメディアに加え、インターネットの発達で、私たちの周りには情報が氾濫している。個人では処理しきれないほどの膨大な情報の量である。このような時代において、情報を取捨選択する能力をどのように鍛えていけばいいのか、教員のメディアを批判的に読み解く能力、及び生徒の「メディア・リテラシー」を育成するための教材開発力の形成を目指す。	野中 章弘(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月4日	教諭	中学校教諭、高等学校教諭	6,000円	40人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504772号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】数学教育を科学する―主体的・対話的で深い学びに向けて―	本講習では、数学の指導と学習に関する現象を“理解”することを目的とする数学教育学の基礎的な研究の成果に基づき、中学校や高等学校の数学の授業において学習者の主体的な学びがどのような条件がそろえば生じる(もしくは生じない)のかを検討します。具体的には、参加者にいくつかの数学的な活動に実際に取り組んでもらい、その活動を振り返ることで主体的な営みが生じるための条件を探ります。	宮川 健(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月4日	教諭	中学校、高等学校、中等教育学校 数学科教諭	6,000円	30人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504773号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	[選択]現代自然科学の現状	理学科地球科学専修と生物学専修の1名ずつの教員が、地球科学・生物学の分野における国内外の新しい知見を解説するとともに中等教育とのかかわりについて触れる。地球科学の分野では、「日本列島の地質の成り立ち」と「ジオパークとその教育活用」について、生物学の分野では、「植物の光合成」と「新指導要領の変化」について取り上げる予定である。	高木 秀雄(教育・総合科学学術院 教授) 園池 公毅(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月4日	教諭	中学校、高等学校、中等教育学校 理科教諭	6,000円	30人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504774号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	[選択]「主体的・対話的で深い学び」の授業づくりと学習評価	新学習指導要領では、児童生徒自らが課題を発見・解決していく「主体的・対話的で深い学び」による授業改善が提起された。しかし、その理論は未だ確立されておらず、小中学校段階での具体的な指導方法も明らかになっていない。そこでの講習では、特に「深い学び」の具体的な授業づくりと学習評価のあり方について、理論的かつ実践的に豊富な授業事例を紹介しながら解説する。「浅い学び」にならないための指導ポイントを発見する楽しいワークショップも実施する。	田中 博之(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月5日	教諭	小学校、中学校、義務教育学校 教諭	6,000円	60人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504775号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	[選択]学校マネジメントの視点から見た学校教育	学校教育における、教育課程編成、教科指導、学級(ホームルーム)経営、生徒指導、特別活動、特別支援教育、道德教育、キャリア教育などのさまざまな教育活動について、小学校、中学校、高等学校の校種ごとに学校マネジメントの視点で捉えなおしていきます。受講者は、中核的中堅教員や管理職を目指す教員に限らず、学校教育を俯瞰的に捉えてみたいと考えている教員まで、幅広く対象として考えています。	三村 隆男(教育・総合科学学術院 教授) 遠藤 真司(教育・総合科学学術院 客員教授) 小山 利一(教育・総合科学学術院 教授) 羽入田 真一(教育・総合科学学術院 客員教授) 細谷 美明(教育・総合科学学術院 客員教授) 高橋 あつ子(教育・総合科学学術院 教授) 岡田 芳廣(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月5日	教諭	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校 教諭	6,000円	40人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504776号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/

令和3年度(第3回)認定
免許状更新講習一覧(選択領域)「受講者が任意に選択して受講する領域」

開設者名	講習の名称	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	対象職種	主な受講対象者	受講料	受講人数	受講者募集期間	認定番号	電話番号	URL
早稲田大学	[選択]校内授業研究の改革 - ワークショップ型研修の充実 -	日本の学校・教師文化の中から生まれ発展してきた「校内授業研究」は、「学び続ける教師」をはじめ「同僚性」や「チーム学校」を内実として実現していく上で欠かせない存在である。若手・中堅・ベテラン教師が相互に「実践知」を開陳・交流し合い、「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善を図るための具体的方法をどう生み出していけばよいのか。本講座では、参加者がワークショップを通じて、互恵的に具体的方法を体験し、「校内授業研究」のよきファシリテーターとして活躍可能な理解を深め、技法を身につけていく。	小林 宏己(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月5日	教諭	小学校、中学校、義務教育学校 教諭	6,000円	40人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504777号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	[選択]教育思想に学ぶ	西洋教育の思想家から、ソクラテス、ルソー、ペスタロッチ、デューイ、シュタイナー、フレネ、ニールを取り上げる。そして、それらの人物が時代の社会状況の中で、社会と人間の在り方について、また、そこにおいて教育の果たすべき役割について、どのように思想を展開したのかについて解説する。また、私自身の捉え方についても提案する(私自身の捉え方はあくまでも参考です)。受講者の皆様の教育観の発展のための素材を教育の先哲の思想から提供したい。	藤井 千春(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月5日	教諭	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校 教諭	6,000円	70人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504778号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	[選択]地域社会と生涯教育	学校がその教育目的を達成するためには、家庭・地域との連携と生涯教育の視点が必要である。本講習は、生涯教育の観点から現在の教育課題を理解していくことを目的とする。受講者の問題関心を確認しながら、(1)地域教育の歴史的理解、(2)社会教育施設(図書館等)の活用、(3)生涯学習社会と進路指導、を中心に講義を進めていきたい。	雪嶋 宏一(教育・総合科学学術院 教授) 濱中 淳子(教育・総合科学学術院 教授) 坂内 夏子(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月5日	教諭	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校 教諭	6,000円	40人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504779号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	[選択]文学とことば	福家担当:新しい国語科の科目編成の中で、古文教材の持つ可能性を「更級日記」を中心に考えてみたい。和田担当:国語教科書のこれまでの歴史や、制度的な変化をとらえながら、それを国語教育の中に具体的に生かしていく(方策)を考える。五味渕担当:高校の新科目「文学国語」ではどんなことができるのか。従来の「現代文」との継続性を大切にしながら、教材案・授業内容について検討する。	五味渕 典嗣(教育・総合科学学術院 教授) 福家 俊幸(教育・総合科学学術院 教授) 和田 敦彦(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月5日	教諭	中学校、高等学校、中等教育学校 国語科教諭	6,000円	40人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504780号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	[選択]発音指導およびスピーキング指導の理論と実践	本講習の第一目的は、生徒の英語コミュニケーション能力向上の為に、どのように発音指導、スピーキング・プレゼンテーション指導を授業に組み込むことが可能かを検討することである。外国語習得や発音・スピーキング指導理論の講義ののち、授業作成とその共有、およびグループディスカッションを行う。第二の目的として、教員自身のスピーキング・プレゼンテーション能力の向上を目指し、各種アクティビティに実際に取り組む他、短いプレゼンテーションも講習内で行う。講習内容は、中学校・高校での実践を主眼とするが、小学校教諭の参加も歓迎する。	折井 麻美子(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月5日	教諭	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校 英語科教諭	6,000円	20人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504781号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	[選択]ヨーロッパ近現代史(各国の比較から考える)	日本の歴史教育を考える上で、他国の事例は良(くも悪(くも)参考になる。本講習では、ドイツやフランスをはじめとするヨーロッパ各国の歴史教科書を実際に使いながら、いくつかのテーマを選んで自ら学び、その特徴や問題点などを検討する。日本語訳のない東欧諸国などの教科書についても、講師が要約して解説を行う。とりわけ、冷戦終焉後、歴史記述に大きな変化があったこれらの国については、当該社会や国際関係と連関も含めて検討を行う。	小森 宏美(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月5日	教諭	中学校、高等学校、中等教育学校 社会科、地理歴史科教諭	6,000円	40人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504782号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/

令和3年度(第3回)認定
免許状更新講習一覧(選択領域)「受講者が任意に選択して受講する領域」

開設者名	講習の名称	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	対象職種	主な受講対象者	受講料	受講人数	受講者募集期間	認定番号	電話番号	URL
早稲田大学	【選択】通常の学級における特別支援教育	小中学校及び高等学校における特別支援教育は、通級指導教室、巡回相談などのリソースは増えたが、校内の教育支援が不十分なまま外部連携を急ぐ学校がある。教員の実践形成の観点からもインクルージョンの推進からも、まずは通常の学級において適切な教育支援を充実させる必要がある。本講座では、対象児童生徒の実態把握、それに基づいた特性の見立て、集団での支援を可能にする学びのユニバーサルデザイン(UDL)の視点を学び、合理的配慮を行える力量を培うことを目指す。加えて、それらを可能にする校内体制を築く力を育んでいく。	高橋 あつ子(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月6日	教諭	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校 教諭	6,000円	40人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504783号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】道徳ワークショップを取り入れた2時間小単元の授業開発と評価	新学習指導要領で教科化された道徳科においては、「主体的・対話的で深い学び」としての授業のあり方や「一つの内容項目を複数の時間で扱う指導」「内容項目間の関連を密にした指導」が求められている。しかし、その理論は未だ確立されておらず、小・中学校段階での具体的な指導方法も明らかになっていない。そこでこの講習では、2時間小単元による道徳ワークショップという新しい道徳科の授業理論について解説し、それに基づいて実施した豊富な授業事例を紹介する。また、はがき新聞を用いた道徳科の学習評価を体験する楽しいワークショップも実施する。	田中 博之(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月6日	教諭	小学校、中学校、義務教育学校 教諭	6,000円	60人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504784号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】図画工作・美術科教育の学習指導(講義・演習)	新学習指導要領における「コンピテンシー・ベース」,「主体的・対話的で深い学び」の考え方に基づく(図画工作・美術科の学習指導のあり方について、講述・解説を行う。さらにその具体的な学習指導の実現について、簡単な実技や授業映像の視聴によるワークショップを通して受講者同士の相互啓発を促すことで理解を深める。	大泉 義一(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月6日	教諭	小学校、中学校、義務教育学校 図画工作、美術 教諭	9,000円	15人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504785号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】学校教育の歴史ー日本と西洋ー	近代国家における学校教育制度の要件とは何か、どのような時代的な要請に基づいて、また、どのような歴史的な経緯を経て成立したのかについて、わが国の場合には明治維新と第二次世界大戦後の改革について、西洋については、近代の公教育制度についてその成立と歴史的意義と問題点について、イギリス・フランス・ドイツにおける公教育制度の成立史を踏まえ、また新教育運動の主張と実践を公教育制度に対する批判的観点として考察する。	藤井 千春(教育・総合科学学術院 教授) 湯川 次義(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月6日	教諭	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校 教諭	6,000円	70人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504786号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】タブレット端末の授業活用	児童生徒が一人1台のタブレット端末を操作する学習環境の活用方法について演習形式で学習する。グループの協調学習、教師による生徒端末のモニター機能などの授業活用、ICT利用の留意事項も学習する。使用する環境は、MetaMoji Classroomである。	三尾 忠男(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月6日	教諭	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校 教諭	9,000円	16人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504787号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】身近な映像を用いて教材を自作する	教科書以外に身近な映像として映画・ドラマ・ニュース・ドキュメンタリーなどが教材になり得る。機材や映像作成法はPCやソフトのバージョンにより異なるため簡単にすませ、本講座ではナマの英語を用いて何をどう教えることが可能か、また数分程度の映像資料で(聴き取りにこだわることなく)授業の補充となるような教材をどう作成すればよいのか、一緒に考え、実作もしていただく(数分程度のUSB持参のこと)。なお公共放送を無許可でウェブ上に投稿すると違法となるので注意されたい。	吉田 雅之(教育・総合科学学術院 専任講師)	東京都新宿区	6時間	令和3年8月6日	教諭	中学校、高等学校、中等教育学校 英語科教諭	6,000円	30人	令和3年5月13日～令和3年5月20日	令03-30256-504788号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/